

2005年8月実施

第34回 足立区政に関する世論調査 《概要版》

足立区では、区民を対象とした世論調査を昭和47年以来実施しています。

平成17年度も、第34回目の調査を下記の要領で行いました。

今回は“人権”や“国際化（外国人について）”などを主なテーマとして調査しました。

調査から得られた結果は、区政を進めていく上での基礎的な資料として、役立てていきたいと考えています。

ご協力いただいた区民の方に心からお礼を申し上げますとともに、結果の概要をご紹介します。

- 定住性
- 人権
- 国際化
- 日常の区民生活
- 区政への要望

調査の概要

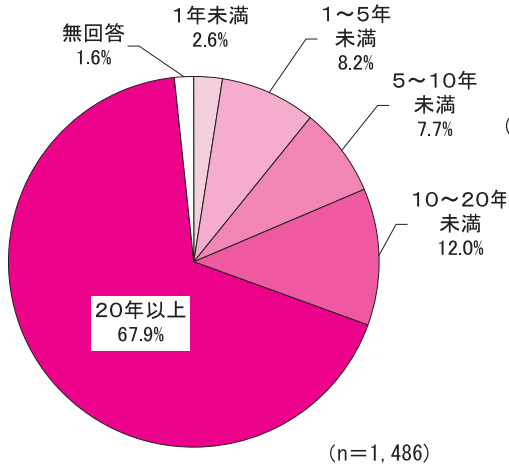
- ◇ 対象者 …… 20歳以上の区民
- ◇ 対象者の抽出 …… 単純無作為抽出法
- ◇ 対象者数 …… 3,000人
- ◇ 調査方法 …… 郵送配布郵送回収法
- ◇ 回収数(率) …… 1,486人(49.5%)
- ◇ 調査時期 …… 平成17年8月

2006年3月
足立区

定住性

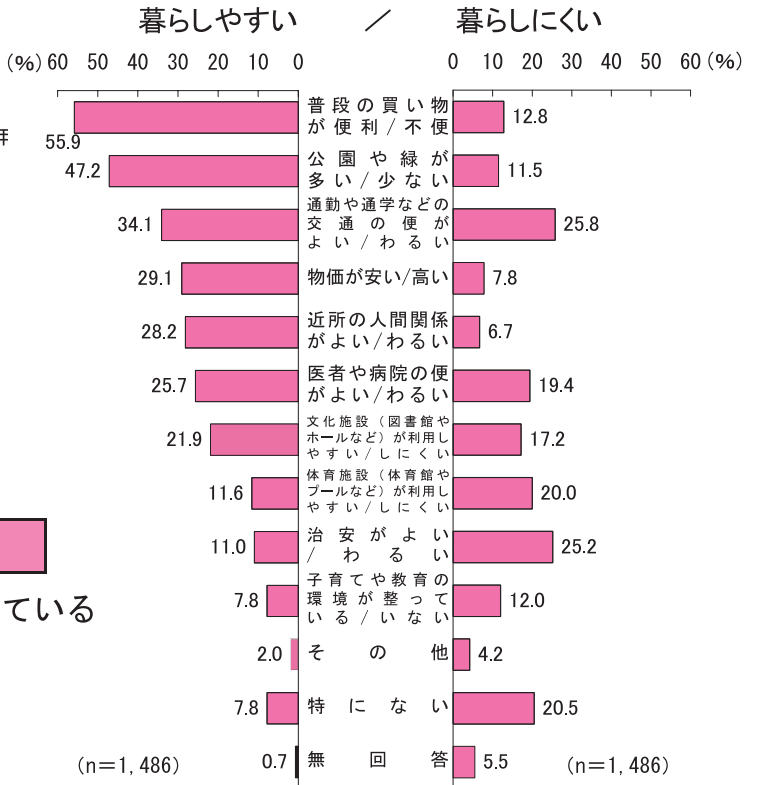
足立区居住年数

20年以上の《長期居住者》が全体の70%弱を占める



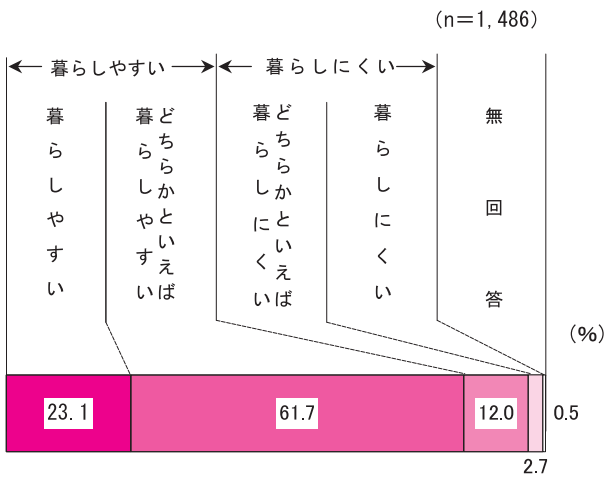
地域の暮らしやすい点・暮らしにくい点(複数回答)

暮らしやすい点は「普段の買い物が便利」
暮らしにくい点は「治安がわるい」と「交通の便がわるい」



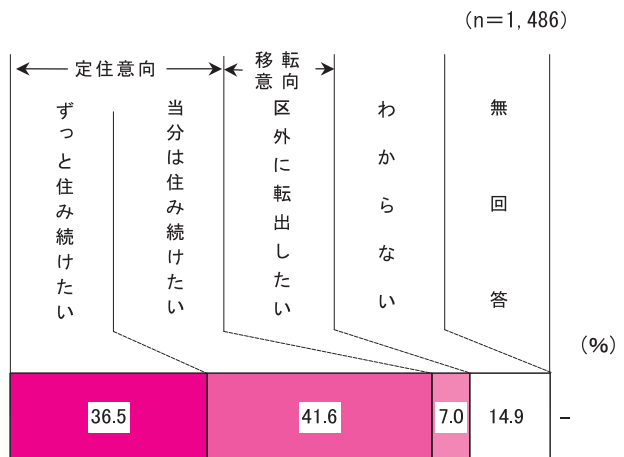
総合的な暮らしやすさ

《暮らしやすい》と感じている人が増えている



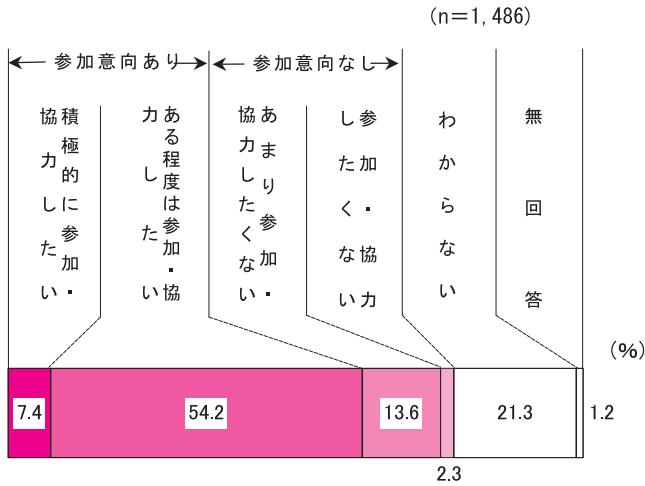
定住・移転意向

4人に3人が《定住意向》をもっている



区政への参加

《参加意向あり》が上昇している



《一口メモ》

足立区の移動数(平成17年)

転入	26,880 人
転出	26,761 人
出産	5,098 人
死亡	5,297 人

人口・世帯数(平成18年1月1日現在)

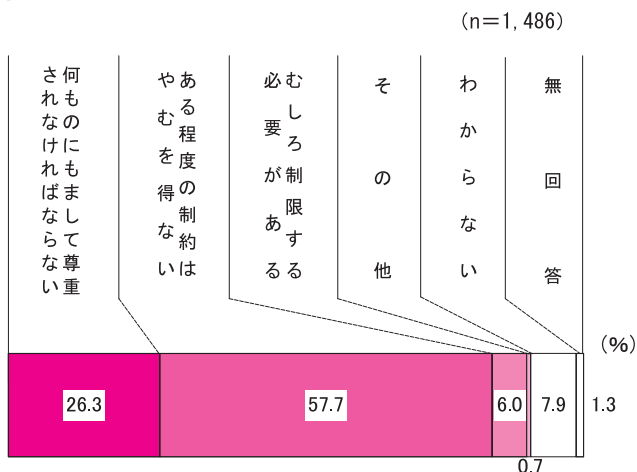
人口 624,365人 世帯 282,274世帯

- 参考:
1. 百分比と百分比を合わせる場合、本来の実数値を合わせて算出した百分比を記しているの、その百分比は、紙面上の百分比の合計と合わない場合がある。
 2. 図中にあるnは回答者総数のことである。

人権

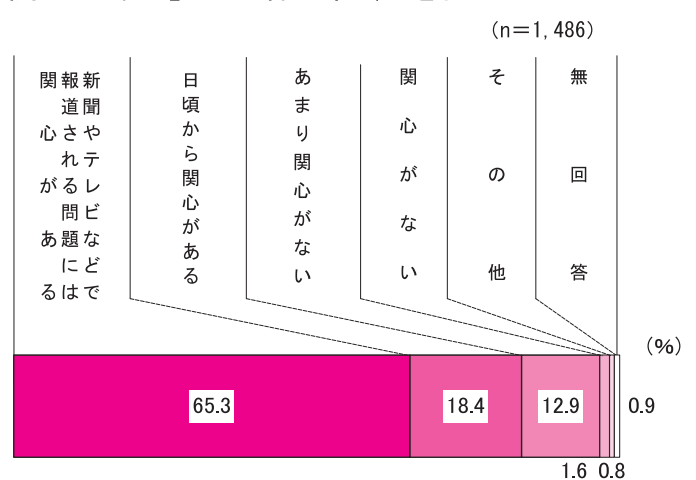
基本的人権

ある程度の制約はやむを得ないが60%弱を占める



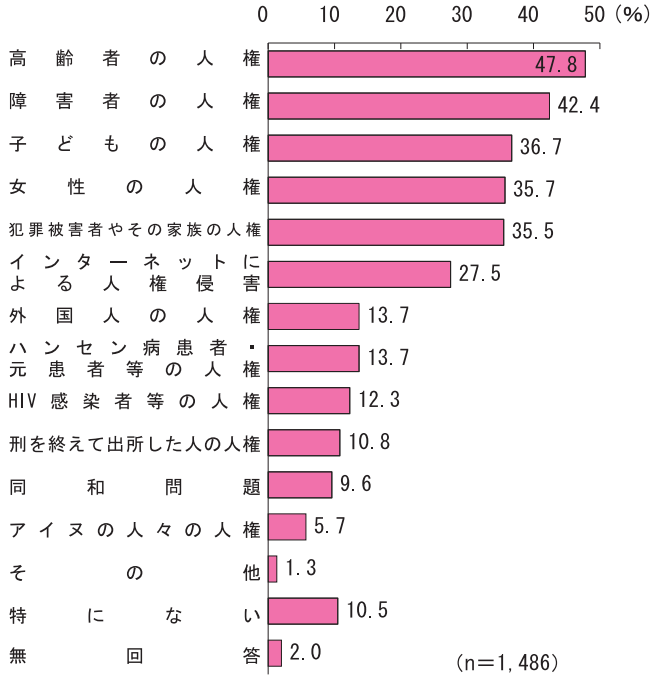
人権についての関心度

「新聞やテレビなどで報道される問題には関心がある」が全体の約2/3を占める



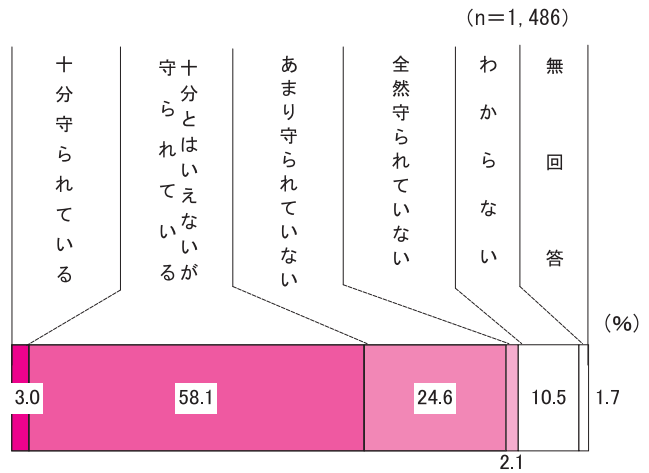
人権課題についての関心度(複数回答)

高齢者と障害者の人権が上位にあげられている



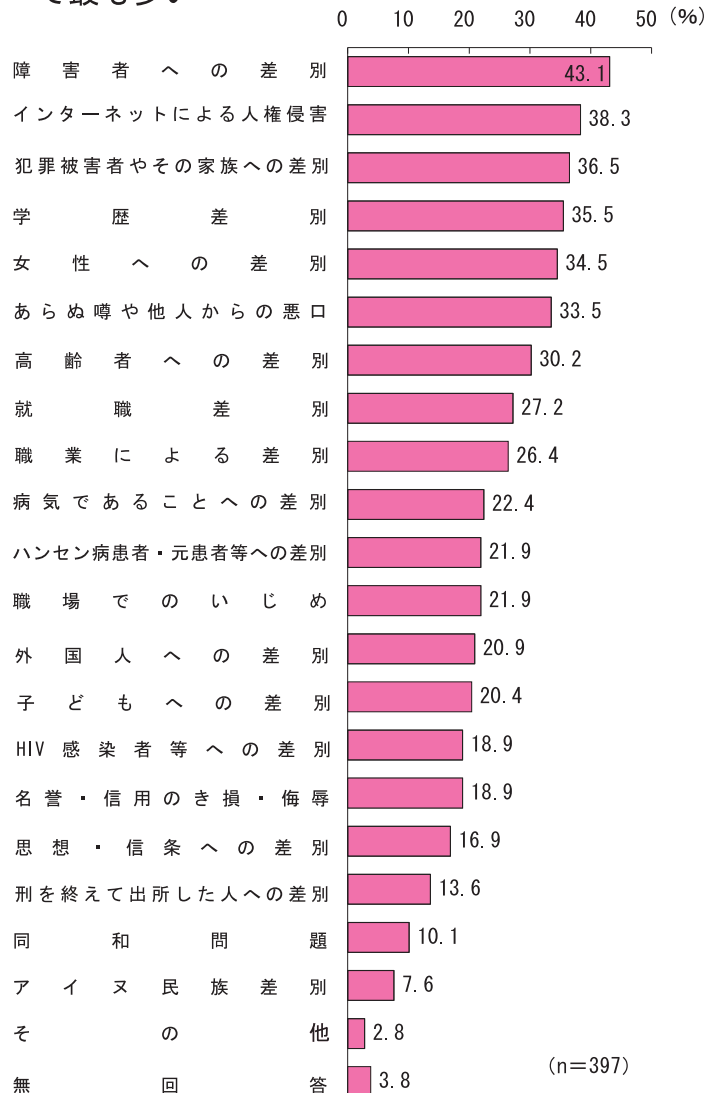
人権が守られている程度

「十分守られている」は3%にすぎない



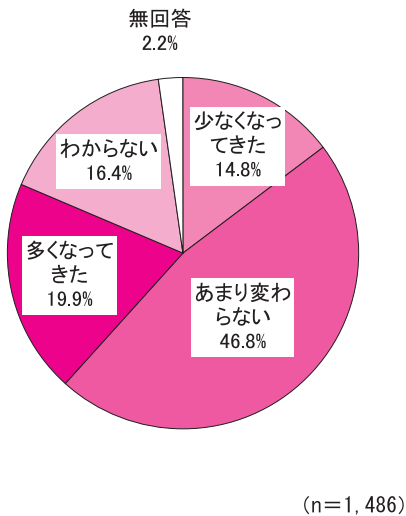
日常の中の人権侵害について(複数回答)

「障害者への差別」が唯一40%台(43.1%)で最も多い



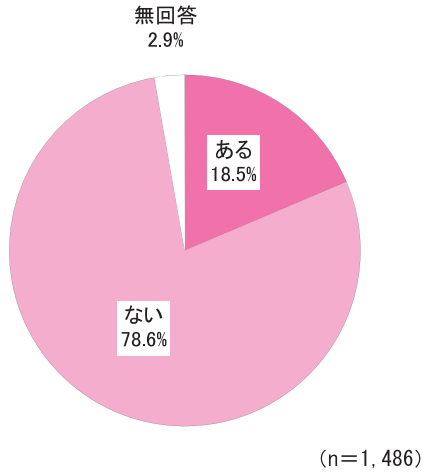
人権侵害の頻度の変化

あまり変わらないが全体の50%弱を占める



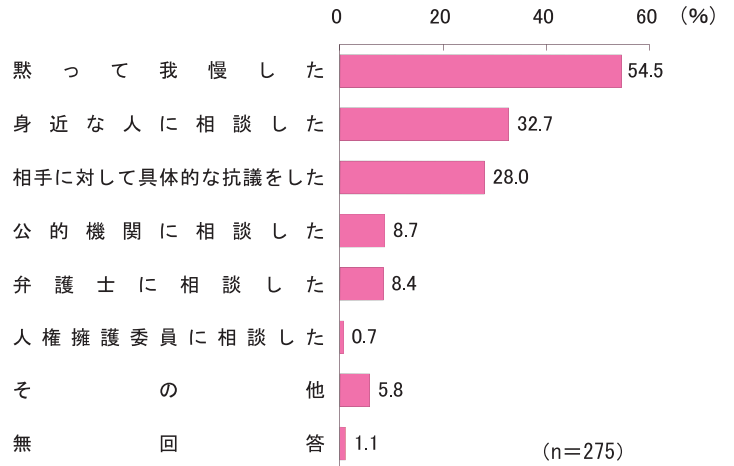
自分自身の人権が侵害された認識

侵害されたと思ったことが「ない」が全体の80%弱を占める



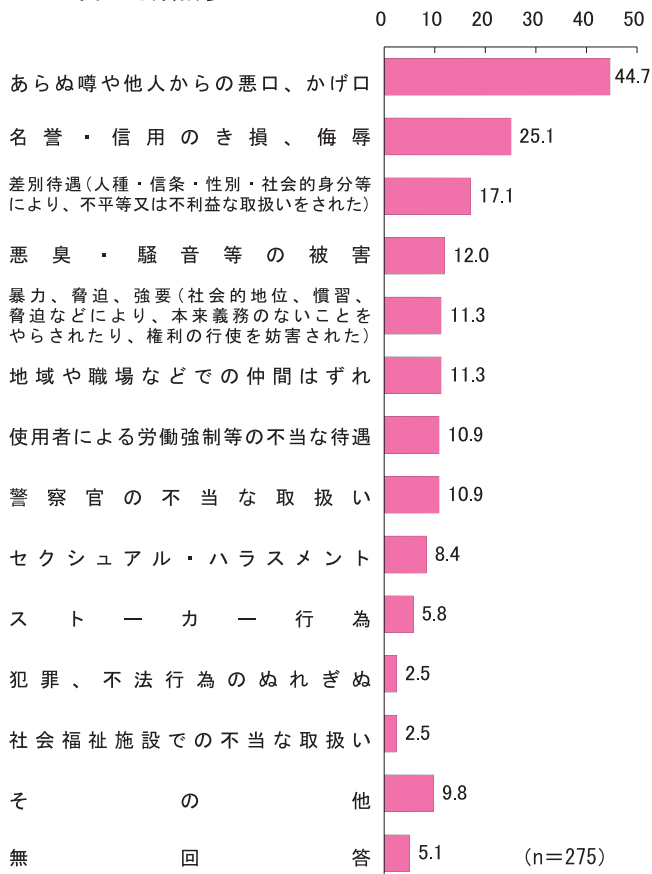
人権を侵害されたことに対する反応 (複数回答)

「黙って我慢した」が断然多い



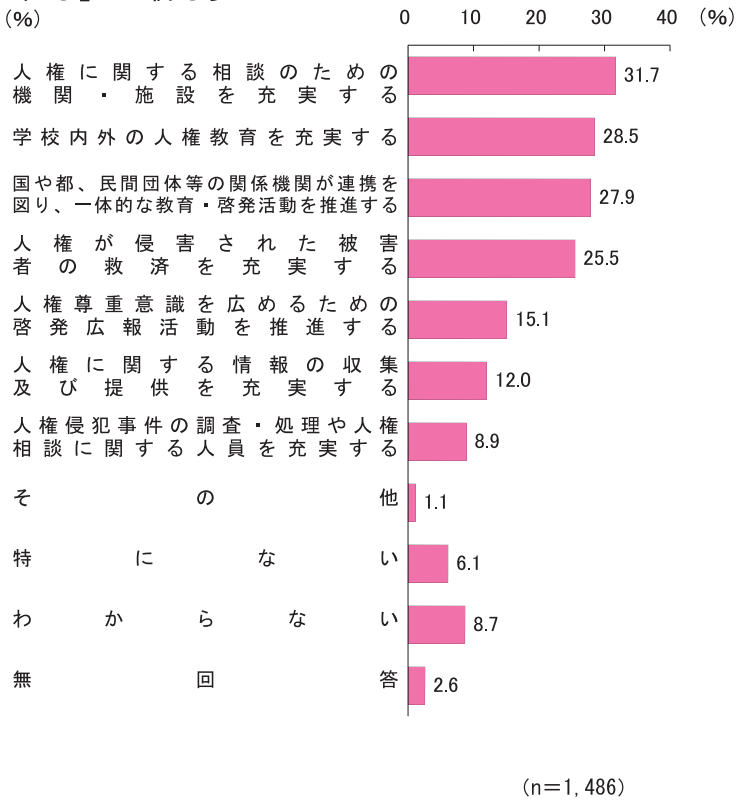
人権侵害された場合や内容 (複数回答)

あらぬ噂や他人からの悪口、かげ口が唯一40%台で断然多い



人権尊重社会の実現化(複数回答)

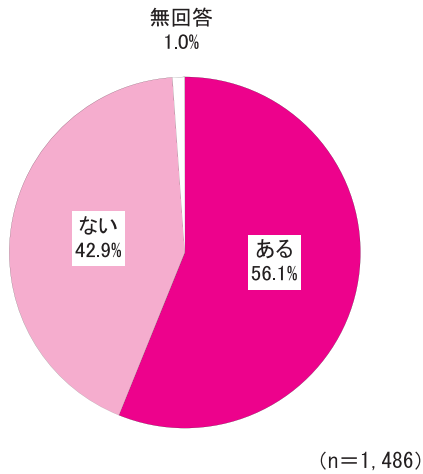
「人権に関する相談のための機関・施設を充実する」が最も多い



国際化

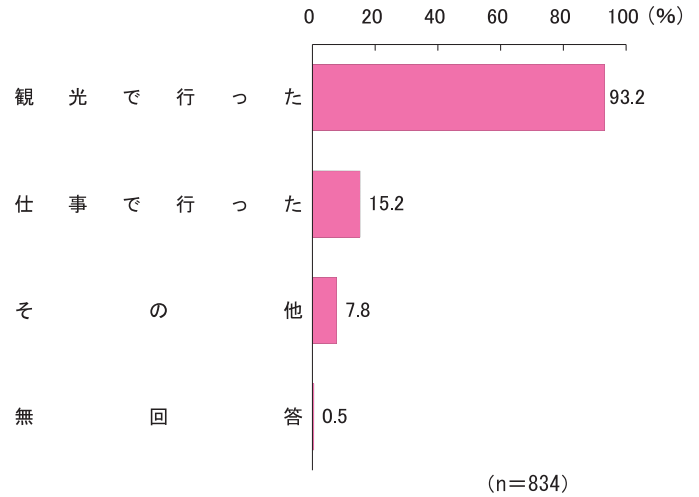
海外への渡航経験

外国への渡航経験の有無は約6：4である



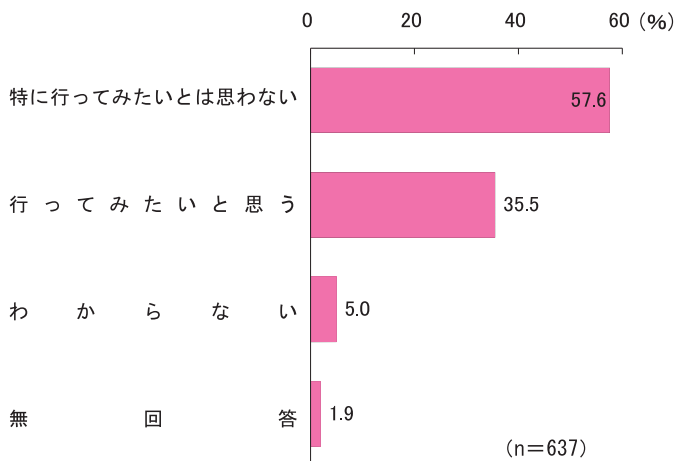
外国へ行った目的(複数回答)

「観光で行った」が断然多い



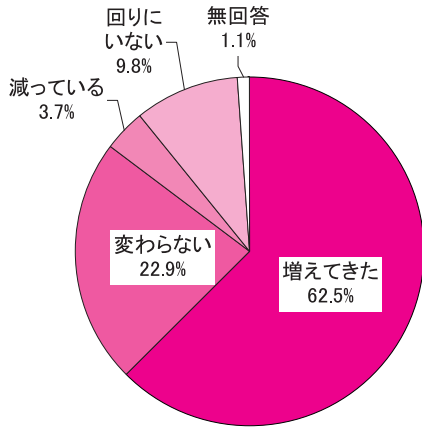
外国への今後の渡航意向(複数回答)

渡航経験が「ない」人のうち、特に行ってみたいとは思わないが1/2強を占める



外国人の増加意識

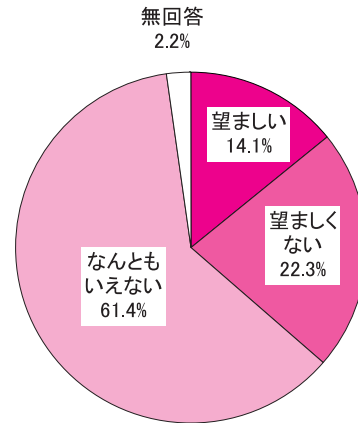
「増加した」が60%を超えている



(n=1,486)

外国人の増加に対する印象

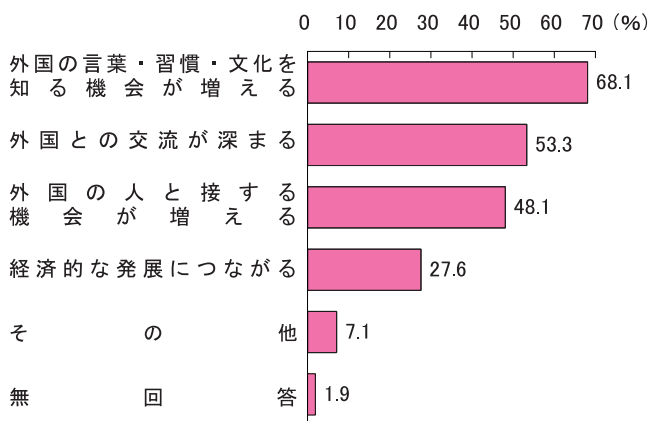
外国人の増加が「望ましい」は14.1%にとどまっている



(n=1,486)

外国人の増加が望ましい理由(複数回答)

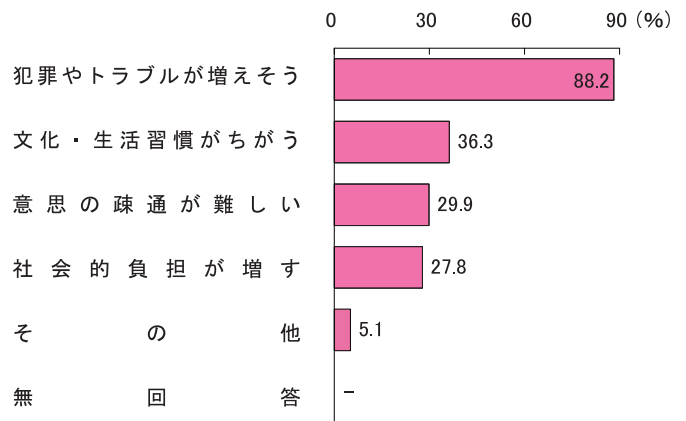
「外国を知る機会や交流が深まる」が中心となっている



(n=210)

外国人の増加が望ましくない理由(複数回答)

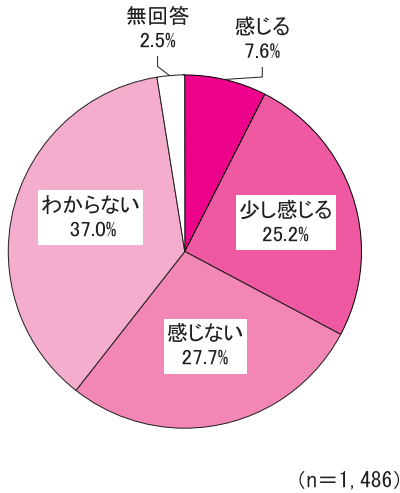
「犯罪やトラブルが増えそう」が断然多い



(n=331)

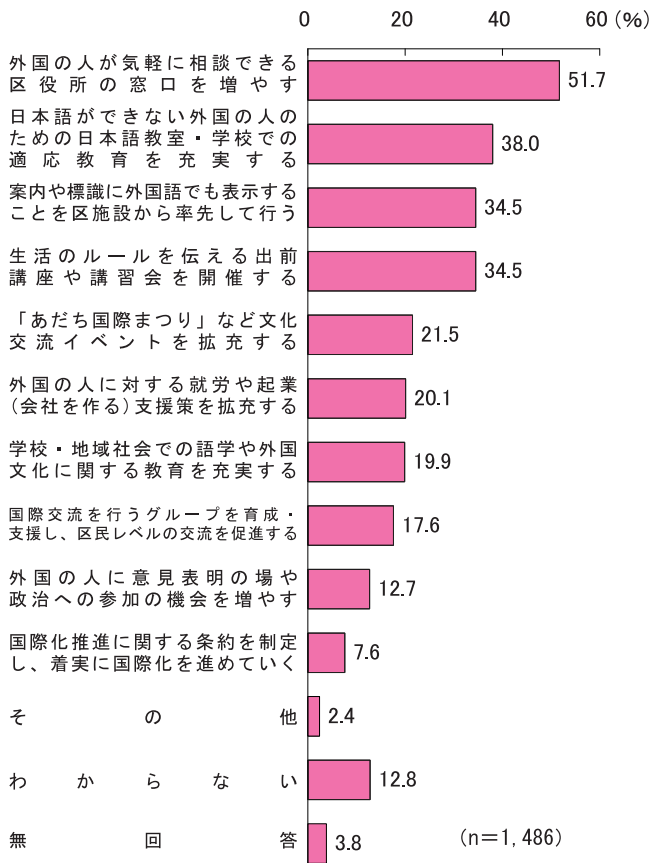
外国人に対する不利益な取り扱いについて

《感じる》合計は32.8%で、全体の約1/3



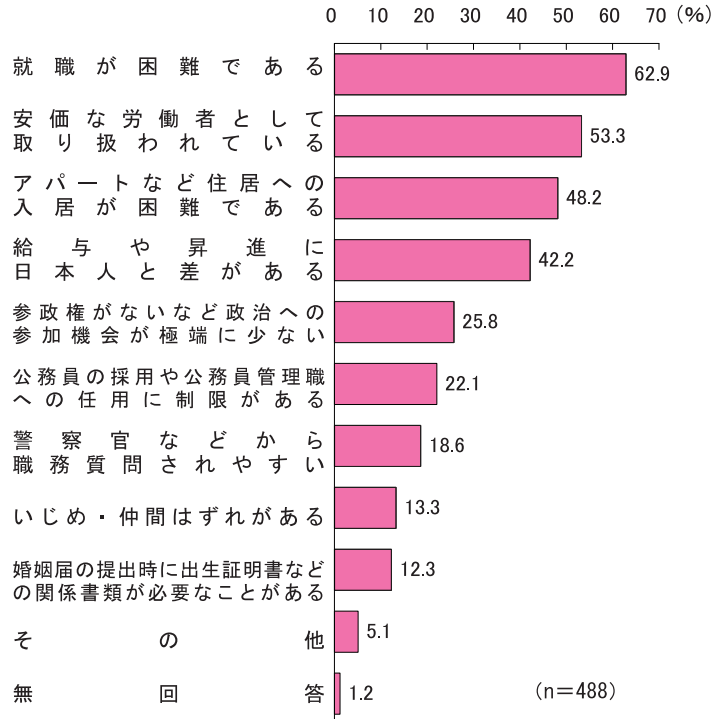
国際化を進めていくための区の取り組み(複数回答)

「外国人の人が気軽に相談できる区役所の窓口を増やす」が最も多く51.7%



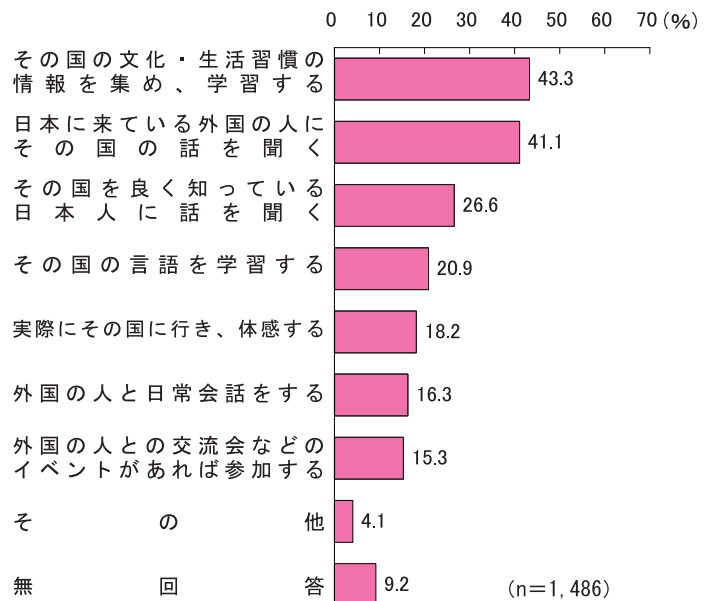
外国人に対する不利益な取り扱い内容(複数回答)

「就職が困難である」が最も多く60%強である



外国人の文化や習慣を理解する方法(複数回答)

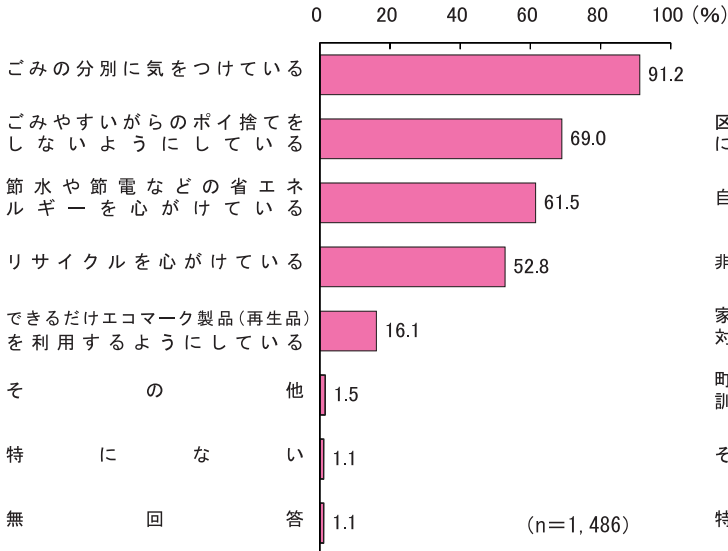
「外国の文化の学習」や「在日外国人の話を聞く」が中心



日常の区民生活

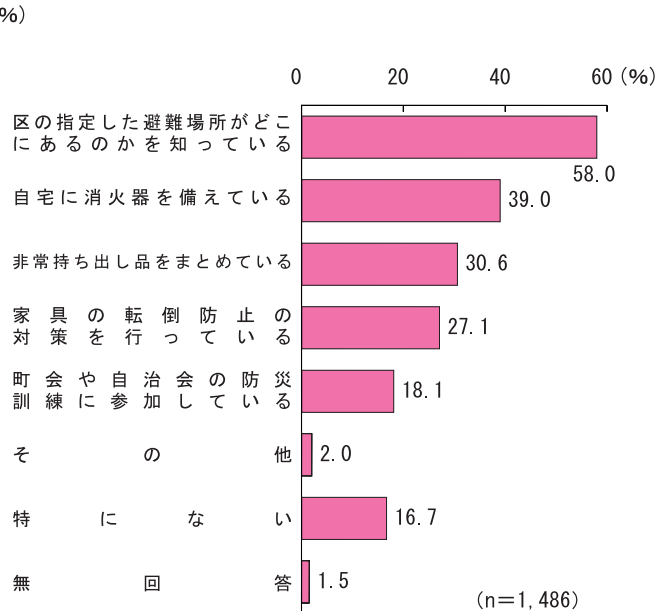
環境のために心がけていること(複数回答)

「ごみの分別に気をつけている」が最も多く
90%強



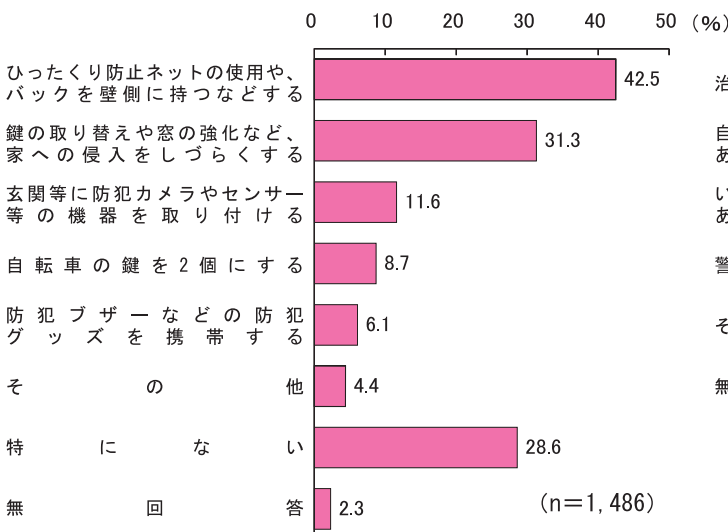
災害に備えていること(複数回答)

「区の指定した避難場所がどこにあるのか知っている」が60%弱にとどまっている



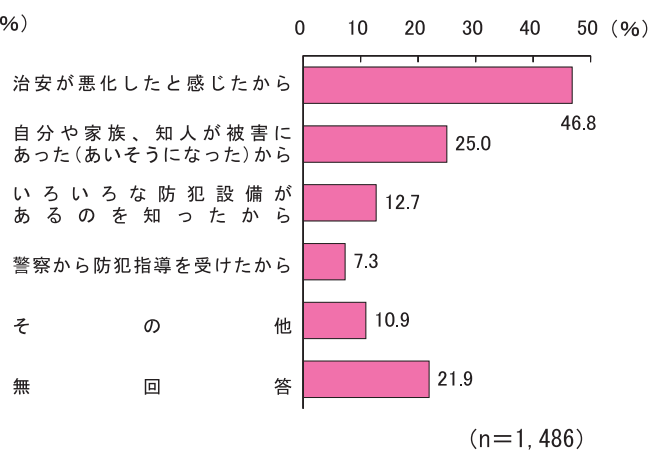
日頃の防犯対策(複数回答)

「ひったくり防止ネットの使用や、バックを壁側に持つなどする」が42.5%で最も多い



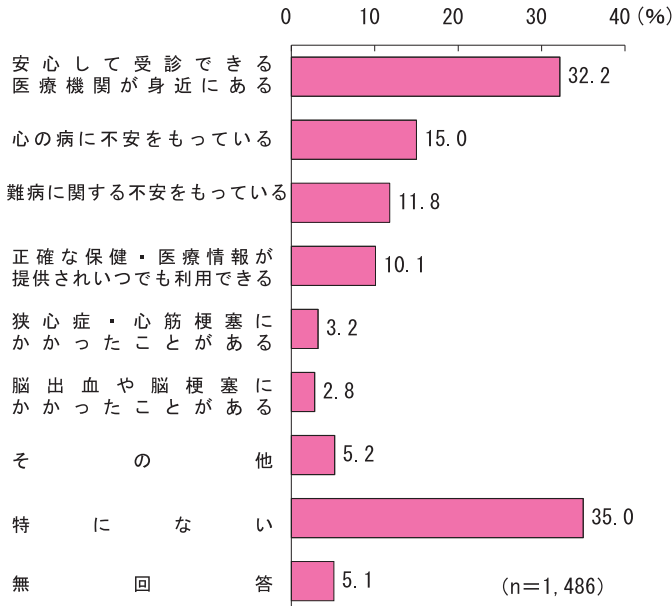
防犯対策を始めたきっかけ(複数回答)

「治安が悪化したと感じたから」が断然多く50%弱



保健と医療(複数回答)

3人に1人が「安心して受診できる医療機関が身近にある」



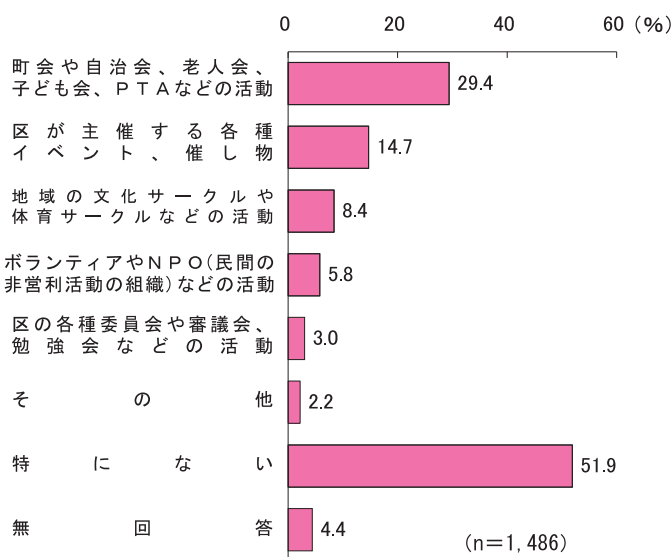
地域活動への参加意向(複数回答)

「高齢者の支援に関する活動」が15.9%で最も多い



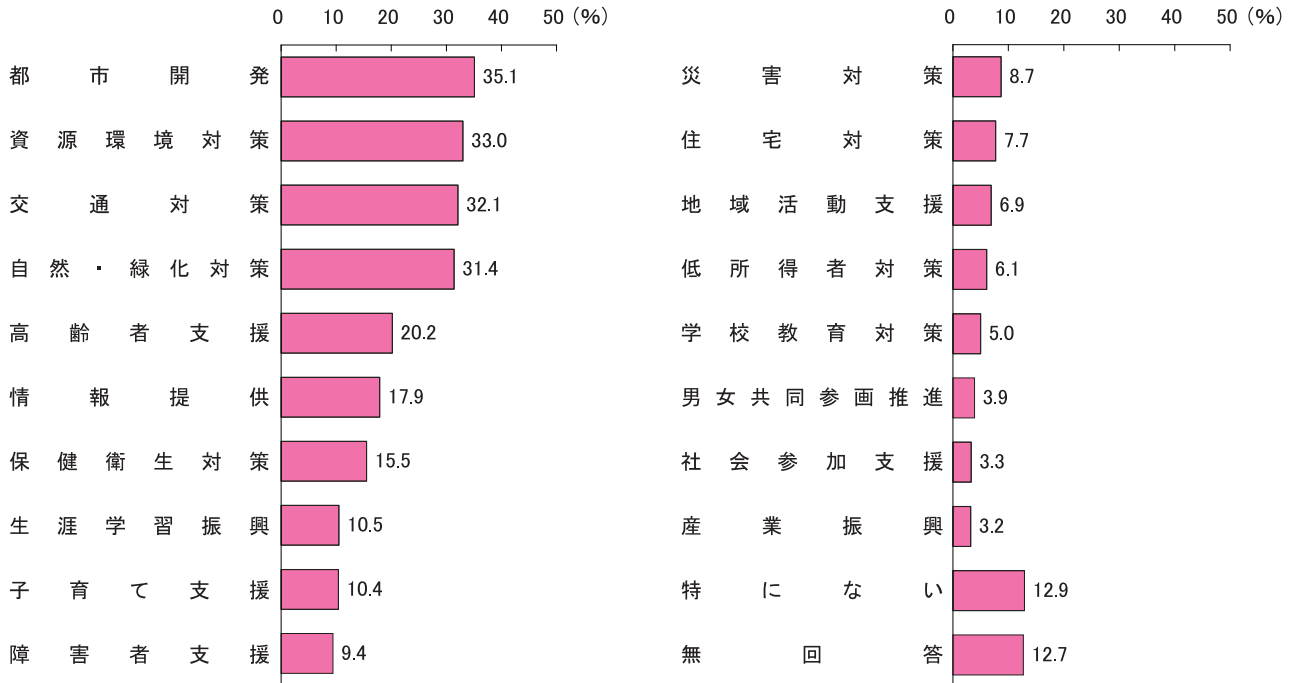
地域活動の参加状況(複数回答)

「町会や自治会、老人会、子ども会、PTAなどの活動」が4人に1人



以前と比べてよくなったと思う区の取り組み(複数回答)

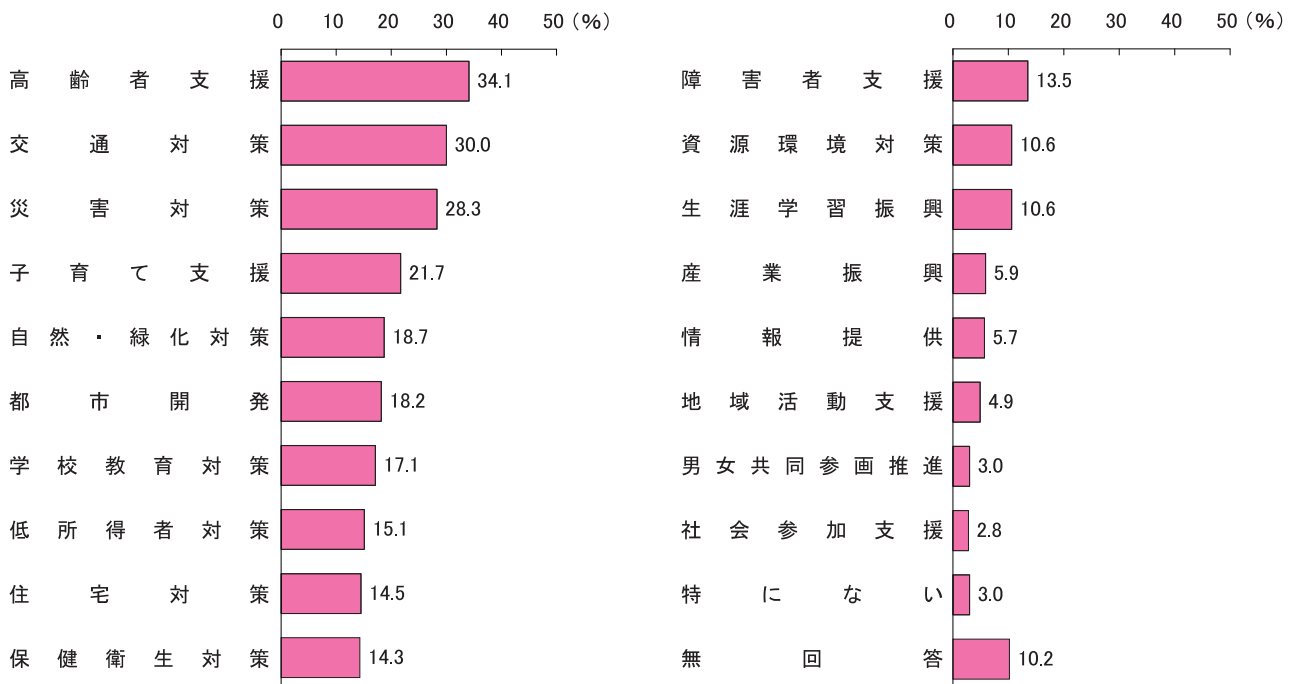
「都市開発」が第1位



(n=1,486)

今後特に力を入れてほしいと思う区の取り組み(複数回答)

「高齢者支援」が最も多い

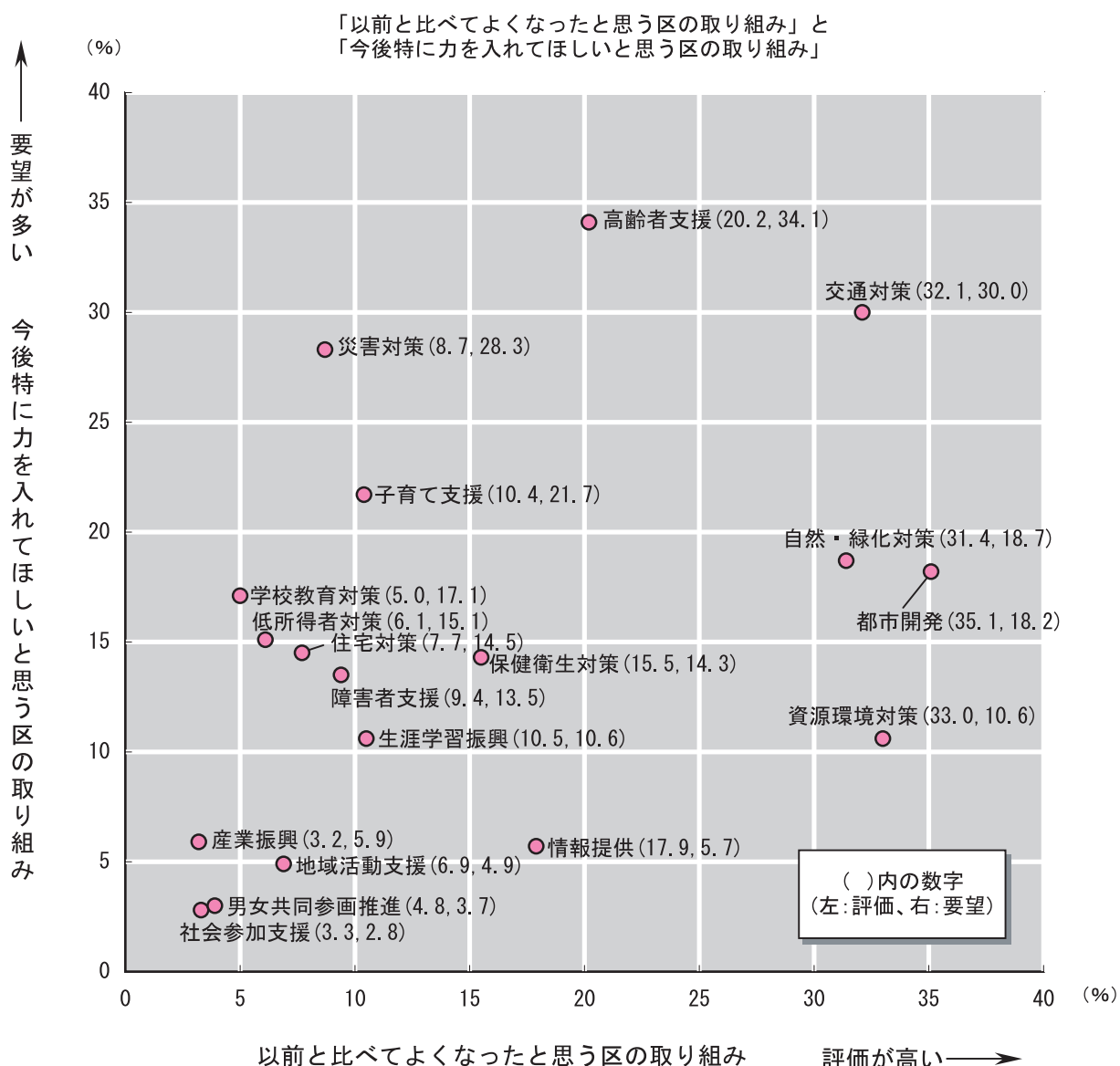


(n=1,486)

区の取り組みについて〈評価と要望の複合〉(複数回答)

「都市開発」を評価している人が最も多い

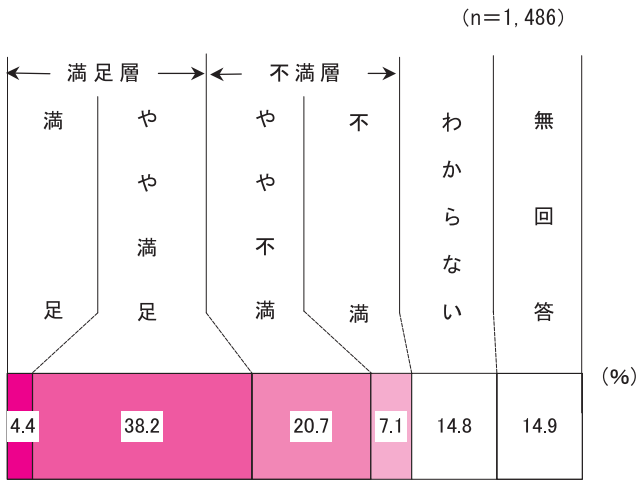
「高齢者支援」、「交通対策」は要望が3割を超える



区の取り組み	内 容	区の取り組み	内 容
高 齢 者 支 援	在宅生活や介護の支援、施設の整備、生きがい対策など	障 害 者 支 援	在宅生活や介護の支援、施設の整備、就労支援など
交 通 対 策	道路や交通網の整備、交通安全対策など	保 健 衛 生 対 策	健康づくり、健康診査、生活衛生など
子 育 て 支 援	保育サービスや子育て相談の充実など	資 源 環 境 対 策	省エネルギー、ごみ処理、リサイクルなど
自 然 ・ 緑 化 対 策	公園や緑地・河川の整備など	生 涯 学 習 振 興	文化・スポーツ活動の支援、施設の充実など
都 市 開 発	開発・再開発、美しい街並みや景観づくりなど	産 業 振 興	商工業の支援、企業起こしの支援、消費者対策など
災 害 対 策	防災活動の充実、都市の不燃化など	地 域 活 動 支 援	町会・自治会活動の支援、青少年の健全育成など
低 所 得 者 対 策	生活の援助や自立支援など	情 報 提 供	広報やホームページなどによる区政情報の提供など
学 校 教 育 対 策	教育内容の充実、施設の改修など	男 女 共 同 参 画 推 進	男女が平等に社会参加できるしくみづくりなど
住 宅 対 策	良質な住宅の供給支援など	社 会 参 加 支 援	NPOやボランティアの育成や支援など

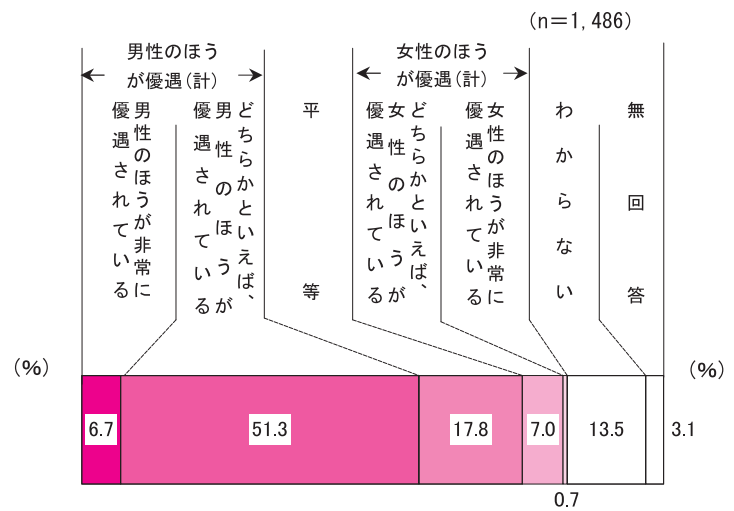
区政に対する満足度

《満足層》は昨年より上昇



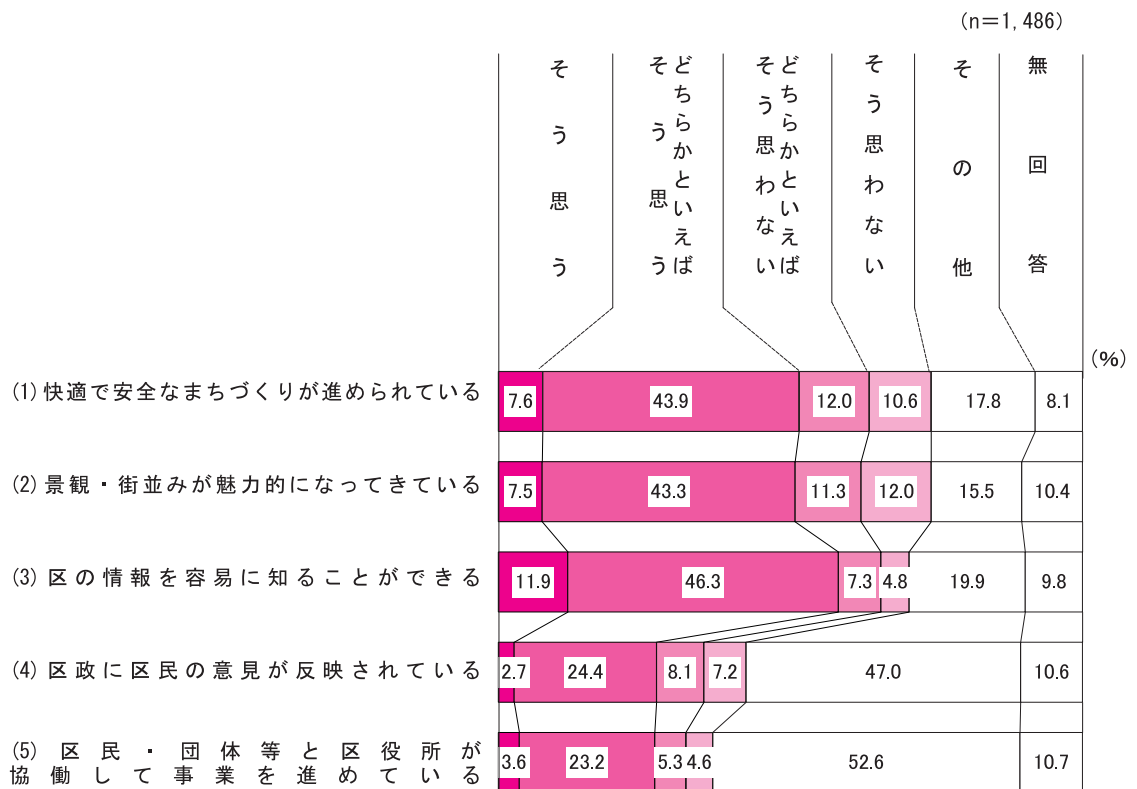
男女の地位の平等観

「男性のほうが優遇」が60%弱を占める



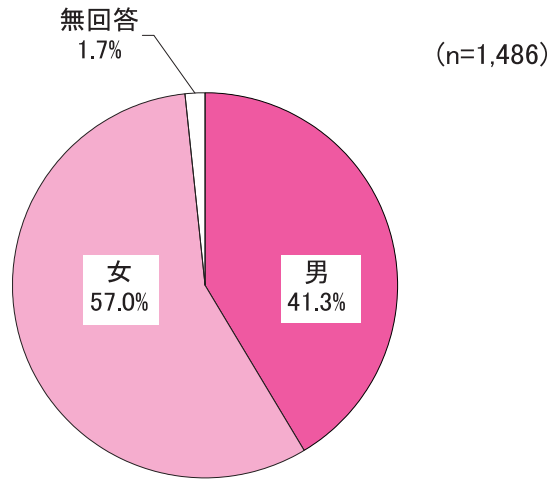
区政の取組みについての印象

「(3) 区の情報を容易に知ることができる」が58.2%で最も高い

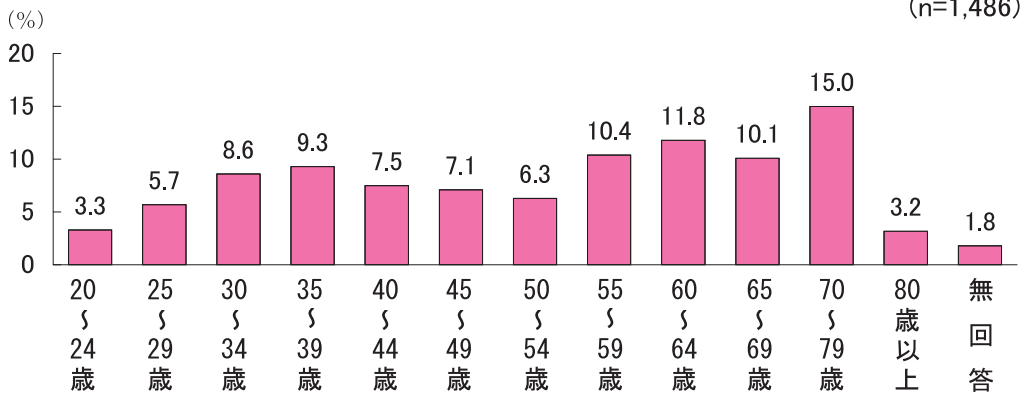


標本構成

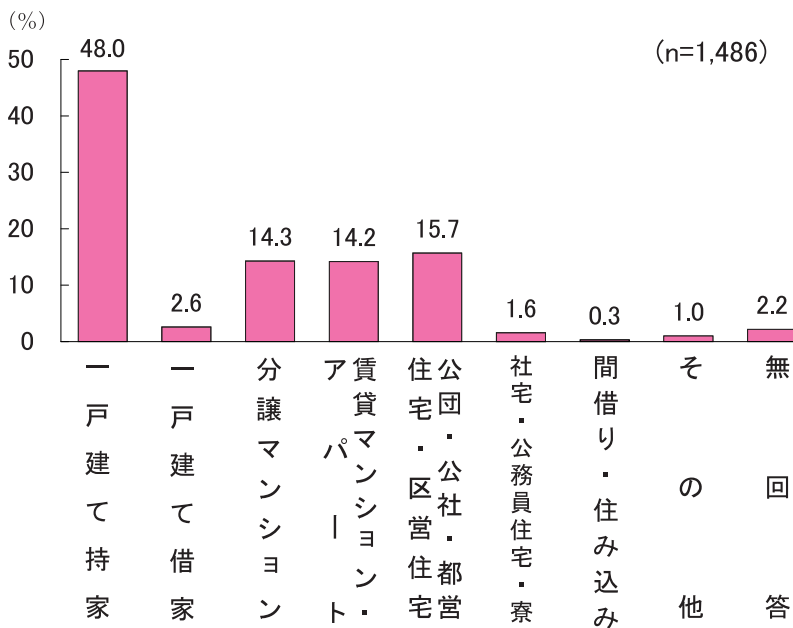
性別



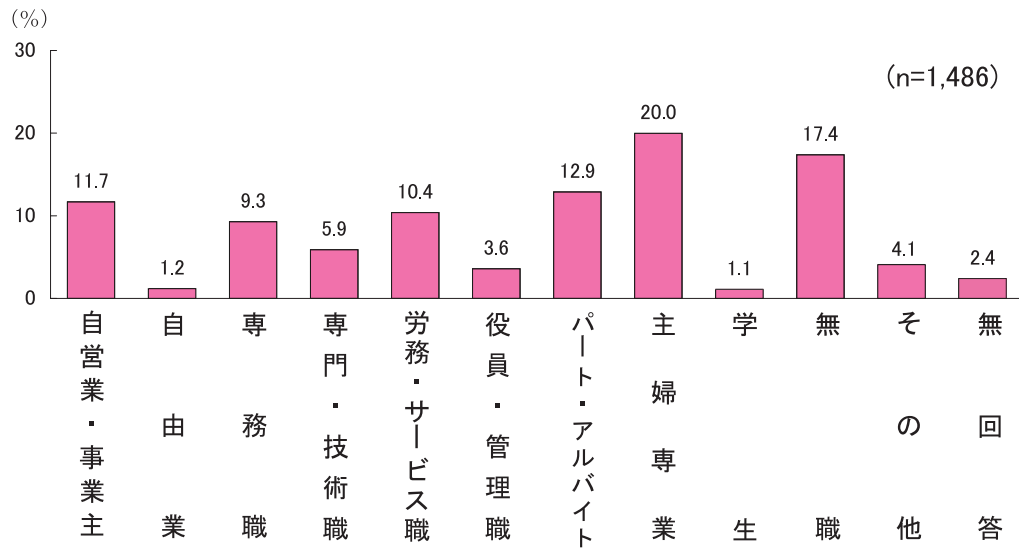
年齢



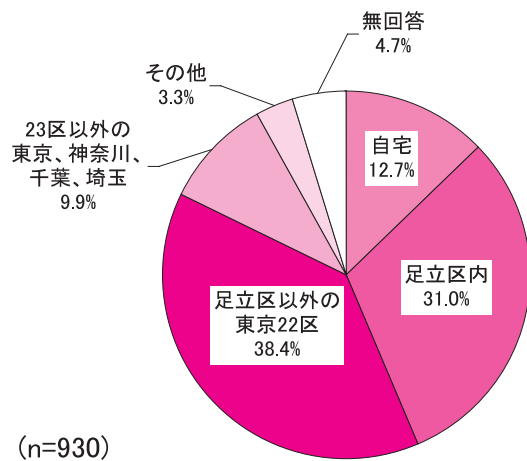
住居形態



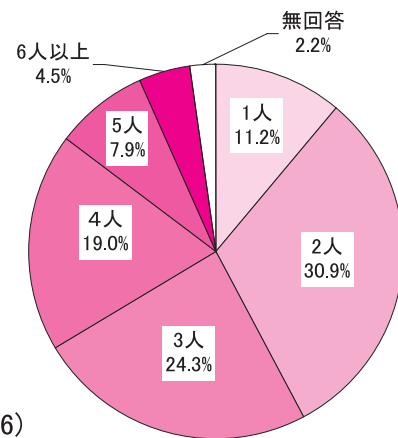
職業



就労(就学)場所



同居家族人数



ライフステージ

